

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	イクサゾミブ(維持療法)
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	多発性骨髄腫における維持療法
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	MM-027
登録日・更新日	2020年4月28日登録・2021年8月24日更新
削除日	
出典	ニララーロカプセル 適正使用ガイド J Clin Oncol. 2020 Dec 1;38(34):4030-4041.
入力者	湯山 聡

投与順に記入(抗がん剤のみ)

1-4サイクル						
No.	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	イクサゾミブクエン酸エステル (ニララーロカプセル)	2.3mg, 3mg, 4mg	3 mg / 回	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(経口)	1日1回 *1	day1, 8, 15

5サイクル以降						
No.	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	イクサゾミブクエン酸エステル (ニララーロカプセル)	2.3mg, 3mg, 4mg	4 mg / 回	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(経口)	1日1回 *1	day1, 8, 15

1コースの期間	28日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【開始基準】 好中球数:1,000/μL以上、血小板数:75,000/μL以上、非血液毒性:ベースライン又はGrade1以下に回復</p> <p>【休業・減量・中止基準】 血小板数50,000/μL未満:75,000/μL以上に回復するまで休業。回復後、1段階減量して投与再開可能。 好中球数750/μL未満:1,000/μL以上に回復するまで休業。回復後、1段階減量して投与再開可能。 Grade2の皮膚障害:対症療法を行い、投与を継続。忍容できない場合は、1段階減量して投与。 Grade3の皮膚障害:Grade1以下に回復するまで休業。回復後、1段階減量して投与を再開可能。 Grade4の皮膚障害:投与を中止。 疼痛を伴うGrade1又は疼痛を伴わないGrade2の末梢神経障害:ベースライン又は疼痛を伴わないGrade1以下に回復するまで休業。回復後、同一用量で投与を再開可能。 疼痛を伴うGrade2又はGrade3の末梢神経障害:ベースライン又はGrade1以下に回復するまで休業。回復後、1段階減量して投与を再開可能。 Grade4の末梢神経障害:投与を中止。 上記以外のGrade3の非血液毒性:ベースライン又はGrade1以下に回復するまで休業。回復後、1段階減量して投与を再開可能。 上記以外のGrade4の非血液毒性:投与を中止する、又は治療上の有益性を考慮し、1段階減量して投与を再開可能。</p> <p><減量ステップ></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>1-4サイクル</td> <td>5サイクル移行</td> </tr> <tr> <td>通常用量</td> <td>3mg</td> <td>4mg</td> </tr> <tr> <td>ステップ1(1段階減量)</td> <td>2.3mg</td> <td>3mg</td> </tr> <tr> <td>ステップ2(2段階減量)</td> <td>投与中止</td> <td>2.3mg</td> </tr> <tr> <td>ステップ3</td> <td>-</td> <td>投与中止</td> </tr> </table>		1-4サイクル	5サイクル移行	通常用量	3mg	4mg	ステップ1(1段階減量)	2.3mg	3mg	ステップ2(2段階減量)	投与中止	2.3mg	ステップ3	-	投与中止
	1-4サイクル	5サイクル移行														
通常用量	3mg	4mg														
ステップ1(1段階減量)	2.3mg	3mg														
ステップ2(2段階減量)	投与中止	2.3mg														
ステップ3	-	投与中止														
前投薬	なし															
その他の注意事項	<p>*1 食事の影響を避けるため、食事の1時間前から食後2時間までの間の服用は避けること(食後に本剤を投与した場合、Cmax及びAUCが低下するとの報告がある)。</p> <p>*24ヵ月を超えて投与した場合の有効性及び安全性は確立していない。</p> <p>*帯状疱疹に対する抗ウイルス薬(アシクロビル・バラシクロビル・ファムシクロビル)の予防投与を考慮する。</p>															

記入者	湯山 聡
確認者	竹内 正美